

《 卒業生は今 》

－ 漁業に就職して感じたこと －

漁業高等学園では、昭和 45 年の設立以来、昨年度までの卒業生は 956 名に達し、様々な漁業で活躍しています。そこで、卒業生が、今、どんな漁業に携わっているのか、就業してどんな感想を持ったかなど、紹介します。

No.79 Eくん（令和2年3月卒・航海専攻・現17歳） シラス漁船、底曳き網漁船等

Q 仕事の内容は？

- ・ シラス船曳き：網入れ→網揚げ→ボラにシラスを入れる。
- ・ 底曳き網・魚網：網入れ→網揚げ→魚の選別。
- ・ のり養殖：くい打ち→種植え（種が付いた網の沖出し）→のり回収→パック詰め or 板のり→くいと網の回収と繕い

Q 大変な事は？

- ・ やることが多いので、覚えるのが大変。

Q 良い事、楽しい事は？

- ・ 沢山の魚種を見ることができる。
- ・ 日帰りなので、毎日、帰宅できること。

Q 学園在学中の思い出は？

- ・ カッター訓練、乗船実習、奉仕作業

Q 学園で学んだ(身に付けた)事で、現場で役立っていることは？

- ・ ロープワークや指し継ぎ

Q 学園に入学・卒業して良かったと思うことは？

- ・ 就職する間に、漁業に関する知識や技術を身に付けることができよかった。

☆ 在学生にアドバイス

- ・ 分からないことは人に教えを請い、教えられたことを素直に聞くことができる人になってください。
- ・ 手先が器用な人。

（令和2年10月8日）